

(子守り唄をうたう大井さん)



このほど京都府立総合資料館が、  
向日町公民館と協力して、町にあ  
る古い歌やわらべ唄を録音しました。  
テープに吸き込んだのは、向日  
区老人クラブ会長、大井利吉さん  
(八十二歳)で、よく通つたふ  
年の前に歌われていたもので



い声で歌い終えました。  
この下町娘の子守り唄は、七十  
年前に歌われていたもので

このほど京都府立総合資料館が、  
向日町公民館と協力して、町にあ  
る古い歌やわらべ唄を録音しました。  
テープに吸き込んだのは、向日  
区老人クラブ会長、大井利吉さん  
(八十二歳)で、よく通つたふ  
年の前に歌われていたもので

ふるさとの子守り唄を収録  
大井さん吹込む

向日区老人会長

大井さん吹込む

子守り奉公に勤めに出た娘さんが  
こどもをあやしながら唄った子守  
り唄ということです。  
大井さんは、淨瑠璃、義太夫な  
どが好きで、よく口ずさまれるな  
ど、歌の好きな老人です。  
京都府立総合資料館では、京都  
府下各地を回り、各地独特の民謡  
やわらべ唄を収録し、テープに保  
存しておこうという作業を進めて  
いるものです。

町では、大井さんの収録が二回  
目でした。一回目は、五月三十一  
日、「森本区」で行なわれ、三曲を  
録音されました。曲目は、もみす  
りの唄、七草のはやし唄、子守  
唄でした。

総合資料館の人たちは、どうと  
向日町独自の唄ではなく、施設は共  
通ですが、歌詞や節まわりが独特  
のものがありますね、ということ  
です。

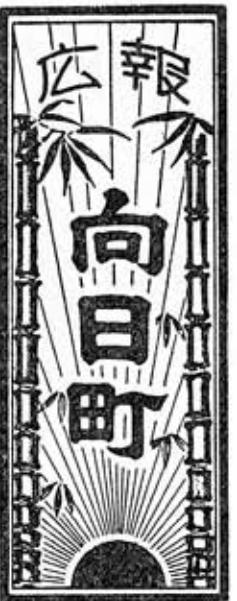
最近、町も都市化の傾向をみせ  
ていますが、ふるさとのなつかし  
さという心情がうれでてきている  
ようです。

郷土を愛する心をうちかい、み  
んなで住みよい町づくりを策して  
いきましょう。

なお、公民館では、ふるさとの  
古い民謡や子守り唄の収録作業を  
今後もつづけていきます。



| 町の人口 |               |           |
|------|---------------|-----------|
|      | (昭和47年6月1日現在) |           |
| 男    | 19,989人       | 森本 3,982人 |
| 女    | 20,179        | 鶴冠井 4,485 |
| 計    | 40,168        | 西向日 1,390 |
| 世帯   | 11,576世帯      | 上植野 3,388 |
| ◆    |               | 向日 1,140  |
| 物集女  | 3,172人        | 向日台 2,083 |
| 寺戸   | 20,528        |           |



発行所  
向日町役場

京都府乙訓郡向日町  
大字寺戸小字中野20  
電話 075 (931) 1111 (代表)  
編集・向日町役場  
秘書人事課

